

中川日記

細越 佑介

7月13日（金）晴れ

朝食：ごはん、豆腐の味噌汁、ししゃもの炙り焼き、ほうれん草のおひたし

昼食：カレーライス（良三、お申し付け）

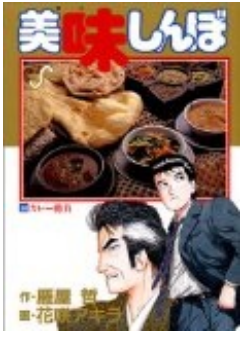
夕食：グリーンサラダ、シシカバブ、チキンカレー（青山・ラージ）

朝食を終えた先生から、久しぶりにお申し付けがあった。「昼飯は良三にカレーを作らせろ」とのお指図。良三にそのまま伝えたと、ひどく狼狽する。良三にこの類のお指図は初めてだったか。細かい指示がない場合は、「おまえの思う通りのその料理を作れ」という意味だと伝えたと、がぜん張り切る。

良三が作ったのは、ごく基本的なチキンカレーだった。炒めたタマネギをベースに、市販のカレー粉を使用していた。先生は、考え事をされながら食べていたようで、食べ終わると良三を呼びつけ、「おまえのこのカレーと、インド料理屋のカレーは、どちらもカレーか？」と問われた。良三は狼狽しながらも、調理法も使っている材料もまるで異なるが、カレーという意味ではどちらも同じだと答えた。良三はそのまま下がるように言われた。味にお咎めはなし。その後調理場の良三を見ると、目を輝かせてスパイスの瓶を並べていた。

夕食にはインド料理をお召し上がりになった。「中川、昼の良三のカレーと、この店のカレー、同じ料理といえるか？」と問われたので、恐れながらも「日本人や欧米人にとっては、同じカレーと言えるかと」とお答えした。インドにはカレーという料理はなく、スパイスを用いたいくつかのインド料理が、日本ではカレーと呼ばれている。そのことを踏まえてのお答えだったのだが、先生も当然そのことはご存じだったようで、「ではカレーという料理の定義はないのだな」と、満足げにおっしゃられた。

今後しばらくは、カレー研究が続くことになるだろう。以前チヨから聞いた、士郎さまの助けで味が良くなったというカレーショップ「マイダス王」のことをお耳に入れてみようかと思う。



[美味しんぼ \(24\) \(ビッグコミックス\)](#)

posted with [amazlet](#) at 10.11.14

雁屋 哲 花咲 アキラ

小学館

売り上げランキング: 132990

[Amazon.co.jp](#) で詳細を見る